

# アドバイスファミリー「お住まい拝見レポート」

## 3世代に心地いい モミの木の温もりと家族への 思いあふれる家



CASE49:石巻市 Kさんのお宅

家族構成:ご両親、ご主人、奥さま、お子様3人  
延べ床面積:約55坪 5LDK  
こだわり設備:モミの木の床、スピンドル



独学で手芸を始めたというお母様の力作。



お子さんや家族の人数が多い、来客が多い家庭にお薦めのシーコローゼット。来客と家族を分けた上り口も便利。



ラップ(重ね板)調の外壁に屋根と同じ深い緑のモールで窓を強調。かわいい欧風イメージです。



ご両親の寝室。天井一面にモミの木を使い、就寝中の空気環境に気配りしました。日の当たる縁側ではお母さまが趣味の手芸を楽しんでいるそう。



明るく広々とした子ども部屋は、小さいうちは一緒に、将来は間仕切りして使います。



玄関から入ってすぐ食品庫を通ってキッチンへ抜けられます。たっぷりの収納と効率的な家事動線を考えた造り。キッチンはセミオープンにしました。



2階のホール部分は二世帯で暮らすKさんご夫妻のセカンドリビングとして活用。左奥の階段は小屋裏収納へ続きます。

「施工中は作業の状況がメールで届くなど安心して楽しみに待てました」とお二人。「新居の計画はすべて娘夫婦に任せました」と話すお父様も、「日当たりの良さだけでなくこの家は以前とは温かさが違う」と教えて下さいました。



化粧梁がナチュラルな雰囲気の1階リビング。モミの木のテーブルやカウンターのほか、ボウンドウ(出窓)の室内部分にはベンチを配置。同じ空間で過ごしながら好きな場所でくつろげます。

奥さまの「両親との二世帯で家族7人が一緒に暮らせる広々とした家を建てたKさんご夫婦。白い外壁に緑の屋根、インナーガレージのある外観が目を引きます。もとは奥さまの実家の土地で、実家は東日本大震災で被災。家づくりは娘さんが小学生になるタイミングに合わせた決断でした。モミの木の家との出会いは家づくりを考え始めた2015年秋。家を建てるなら「木の雰囲気が好きなのでログハウスにしたかった」というご主人は、木の種類まで詳しく考えたことはなかったのですが、展示場で初めてモミの木の家に入ったとき、スリッパを履かずに歩いた床の独特の感触が後々まで印象に残ったんです」と振り返ります。スタッフから説明を聞いた後、「モミの木の切れ端をもらつて家の下駄箱に入れたら消臭効果を実感でき、たることも後押しします。モミの木の温もりと五感で感じられる心地よさにひかれたのだそう。2016年7月に引き渡し。家づくりを振り返り「スタッフの皆さんが話しやすく、希望が伝えやすかった。思い通りの家が出来ました」とご主人。完成した我が家はセカンドリビングの考え方を採用してそれが心地よい距離で過ごせるなど、家族への思いがあふれる工夫があちこちにちりばめられています。

昨年十一月、初めてモデルハウスにご来場頂いた際は、K様との住まいが近い事もあって、話が盛り上がり、私の新婚旅行のお話をした記憶があります。内容は秘密です。(笑)。当初他メーカー様でも検討されていましたが、打合せを重ねていく中でモミの木の良さを理解頂き、当社を選んで頂きました。契約後、ご両親との同居・ご主人愛用のバイクスペース・奥様のこだわりなど、プラン打合せをされ、丁寧な対応をして顶きました。工事中はお引渡しの際に「主人から満足する家が完成しました!」と笑顔でお言葉を頂いた時は、心が熱くなりました。いつも元気な三姉妹、笑顔いっぱいのK様・家族に会えた事に感謝しております。これからも末永くどうぞ宜しくお願ひ致します。

担当より一言



営業  
佐々木

次世代の住まい  
**CASE 49**  
石巻市  
Kさんの家  
取材日／2016年12月



ご主人の趣味のバイクのために家の中から直接出入りできるインナーガレージを作りました。  
納戸としても便利